

カワウ

Phalacrocorax carbo hanedae
Kuroda

ペリカン目
PELECANIFORMES
ウ科
Phalacrocoracidae

カテゴリー

大分県 地域個体群
環境庁 掲載なし

選定理由 本州以南の数十か所で繁殖するが、そのひとつが蒲江町沖黒島にある。県内では繁殖地がただ1か所であり、数百羽が繁殖している。他地域の個体群とは異なる個体群を形成している。

県内分布 蒲江町沖黒島で繁殖。全域の河川、内湾に飛来する冬鳥。

分布域 本州、四国、九州の数十か所だけで繁殖。本州以南の河川、内湾で冬鳥。種カワウは、朝鮮半島、中国、サハリンで繁殖、中国中部以南で越冬。

生息環境 樹上で集団繁殖する。大きな河川、内湾で集団で潜水して魚を捕食する。

現 状 沖黒島北斜面で数百羽が集団繁殖する。冬には番匠川、大分川などで多いときには2,000~3,000羽の群れが見られる。

備 考 亜種カワウは、日本だけで繁殖する固有亜種である。

サンカノゴイ

Botaurus stellaris stellaris
(Linnaeus)

コウノトリ目
CICONIIFORMES
サギ科
Ardeidae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 IB

選定理由

県内分布 アシ原にごく希に飛来する冬鳥。

分布域 北海道北部および本州中部以北の数か所で繁殖。繁殖地以外では冬鳥。中国東北部、ウズリー、シベリア南部、サハリンで繁殖。中国南部で越冬。

生息環境 広いアシ原に生息し、魚類、両生類、小型哺乳類などひろく動物質の餌をとる。アシ原の中に生息するため、観察することが難しい。

現 状 県内では、宇佐と大分（6号地）の2回の観察記録があるのみ。

ヨシゴイ

Ixobrychus sinensis sinensis
(Gmelin)

コウノトリ目
CICONIIFORMES
サギ科
Ardeidae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 全国的に、河川改修によるアシ原の消失や湖沼の埋め立てなどのために、生息に適した環境が悪化、減少し、生息個体数が激減している。県内では繁殖期に観察される個体数が減少した。

県内分布 平野部の河川やため池などの湿地帯に生息する夏鳥。

分布域 北海道、本州、四国、九州で夏鳥。奄美諸島以南では冬鳥。中国全域、朝鮮半島、台湾で夏鳥。東南アジア全域で冬鳥あるいは留鳥。

生息環境 夏鳥として平野部の河川や湖沼、ため池、湿地のヨシ・ガマ地帯に生息し、繁殖する。小魚、両生類、甲殻類などを食べる。

現 状 県内では、1999年、2000年にそれぞれ1個体しか観察されていない。